

小山町定例記者懇談会

4月

平成 30 年 4 月 25 日（水）

小山町 企画総務部

シティプロモーション推進課



金太郎生誕の地 おやま

人の動き（平成 30 年 4 月 1 日現在）

人 口 18,815 人（前月比△72 人）

世帯数 7,572 世帯（前月比△20 世帯）

★会見事項

- 1 部長マニフェストの平成 29 年度評価と平成 30 年度マニフェストの公表
- 2 小山町消防操法大会の開催
- 3 いよいよ土俵開き ～第 54 回富士山金太郎春まつり開催～
- 4 親子の交通安全教室★トヨタセーフティスクール in モビリタ
- 5 あしがら温泉、道の駅ふじおやま、道の駅すばしりの平成 29 年度営業実績
- 6 第 21 回ツアー・オブ・ジャパン富士山ステージの開催
- 7 サイクリストを応援！ ～自動販売機の設置～
- 8 分譲開始した「わさび平分譲地」好スタート！
- 9 子育て支援センター「きんたろうひろば」★くまカフェ本格オープン！
- 10 平成 29 年度「なんでも相談」実績
- 11 平成 29 年度「消費生活相談」実績
- 12 小山町議会 5 月臨時会の提出議案について
- 13 クアオルト健康ウォーキング体験会参加者募集

◇その他の添付資料

小山町内イベント等一覧（平成 30 年 5 月分）

◇次回の定例記者懇談会は

5 月 31 日（木）午後 3 時 30 分～ 役場本庁 3 階 301 会議室で行う予定です。



小山町定例記者懇談会

平成 30 年 4 月 25 日

資料 1

平成 29 年度部長マニフェストの評価と 平成 30 年度部長マニフェストの作成について

(小山町町長戦略課)

(概要)

平成 29 年度当初に各部長等が作成した部長マニフェストについて、目標達成状況等の評価を行うと共に、新たに平成 30 年度の部長マニフェストを作成しました。これらは、町のホームページと広報おやま 5 月号で公表します。

(内容)

1 平成 29 年度部長マニフェストの評価

(1) 目的

施策の取組結果や目標達成状況について評価を行い、施策の P D C A を図る。

(2) 評価方法

町長は、各部長がマニフェストに掲げた施策毎の目標達成状況を踏まえ、A（達成）、B（一部達成）、C（未達成）の 3 区分で評価を行うと共に、コメントを記載する。

(3) 内容

別添「平成 29 年度部長マニフェスト評価結果」のとおり

2 平成 30 年度の部長マニフェストの作成

(1) 目的

ア 各部等の基本方針や重点的に取り組む施策と、その目標を明らかにし、町民に開かれた行政運営を目指す。

イ 組織で施策の目標を共有化することにより、目標の達成に向けて職員が一体となって施策の推進に取り組む。

(2) 作成者

企画総務部長、住民福祉部長、経済建設部長、未来創造部長（㊟～）、オリンピック・パラリンピック推進局長（㊟～）、教育次長

(3) 内容

別添「平成 30 年度部長マニフェスト」のとおり

【問い合わせ先】

町長戦略課

電話 0550-76-6133



平成 29 年度

小山町 部長マニフェスト

評 価 結 果

平成 30 年 4 月

小 山 町

目 次

◇ 部長マニフェスト評価の概要	1
◇ 部長マニフェスト	
● 企画総務部長	2
● 住民福祉部長	3
● 経済建設部長	4
● 経済建設部長代理	5
● 教育次長	6
● 危機管理監	7

部長マニフェスト評価の概要

- 1 評価時期 平成 30 年 4 月
- 2 評価方法 各部長は、マニフェストに掲げた施策への取組結果及び目標達成状況を記載します。
なお、部長に異動があった場合は、前任者が記載し後任者へ引き継ぐこととします。
- 3 評価者 町長は、施策毎の目標達成状況を踏まえて最終評価を行うとともに、「町長から一言」欄にコメントを記載します。

【評価区分】 A（達成）、B（一部達成）、C（未達成）
- 4 評価結果 評価結果は、平成 29 年度の部長マニフェストに反映し、施策の P D C Aを図ります。
- 5 公表 評価結果は、町のホームページ及び広報おやまを通じて公表します。
・ホームページ：5 月初旬、広報おやま：5 月号

【部長マニフェストとは】

1 作成の目的

- （1）各部の基本方針や重点的に取り組む施策及びその目標を明らかにし、町民に開かれた行政運営を目指します。
- （2）組織で施策の目標を共有化することにより、目標の達成に向けて職員が一体となって施策の推進に取り組みます。
- （3）毎年、施策の目標の達成状況を評価し、翌年度のマニフェストに反映することにより、施策の P D C Aを図ります。

2 作成者

企画総務部長、住民福祉部長、経済建設部長、経済建設部長代理、
教育次長、危機管理監

平成29年度 企画総務部長マニフェスト評価結果

部長 湯山 博一

◎重点施策

No	施 策	年度当初の目標	取組結果・目標達成状況／評価	
1	税制度の見直し	H30 当初の都市計画税導入が可能となるよう、町民、議会等の同意を得ます	平成 29 年 12 月議会定例会に条例案を上程しました 総務建設委員会に付託後、本年 3 月議会において継続審査との報告がされました	評価 区分 C（未達成）
2	ふるさと納税の促進	・ふるさと納税（個人版）額 ②9 目標 15 億円（②8 実績 18 億円） ・ふるさと納税（企業版） 5 社 2 億円（②8 実績 2 社 5.1 千万円）	【個人版】 返礼品等を追加し、27 億円を超える寄附をいただいた。 【企業版】 延べ 26 社から、5 千 6 百万円余の寄附をいただいた。	評価 区分 B（一部達成）
3	金太郎計画 2020 の着実な推進	・金太郎計画に基づく事業の実施数 ②9 目標 各地区 3 事業以上 （②8 実績 各地区 2 ～ 8 事業） ・まちづくり活動発表会の参加者数 ②9 目標 200 人（②8 実績 150 人）	【事業の実施数】 成美 2 事業 明倫 4 事業 足柄 7 事業 北郷 4 事業 須走 5 事業 計 22 事業を実施しました 【活動発表会の参加者数】 小山高校生を含む 600 人の参加があった	評価 区分 A（達成）
4	健全な財政運営の確立	・財政調整基金年度末現在高 6 億円以上 ・総合計画推進基金年度末現在高 4 億円以上	【財政調整基金年度末現在高】 641,520 千円 【総合計画推進基金年度末現在高】 831,131 千円	評価 区分 A（達成）
5	働き方改革	・ノー残業デイの実施。 各所属一月あたり 3 日以上 ・年次有給休暇取得日数 平均 9 日以上	【ノー残業デイの実施】 ノー残業デイ設定日に時間外勤務をした職員の率は、4.2%でした 【年次有給休暇取得日数】 平均 5.9 日	評価 区分 B（一部達成）

◎町長から一言

- ・都市計画税導入には頑張ってくれましたが、あと一息でした。
- ・ふるさと納税企業版については、平成 28・29 年度とも努力が見えません。
- ・金太郎計画 2020 に多くの町民が関心を持つ努力をしてほしいと思います。
- ・年次有給休暇の取得の徹底をしてください。

平成 29 年度 住民福祉部長マニフェスト評価結果

住民福祉部長 小野 一彦

◎重点施策

No	施 策	年度当初の目標	取組結果・目標達成状況／評価
1	国民健康保険 特定健診の受 診率向上	・疾病の早期発見と早期治療により重症化を防ぎ、医療費を適正化するため、特定健診受診キャンペーン（啓発、通知、電話）を実施します ・特定健診の受診率 60%	・特定健診の受診率 49.3%（受診者数：1,636 人／対象者数：3,320 人、11 月末）…11 月に集中的に受診勧奨を実施し、昨年同期よりも 2.1%上昇しましたが、未達成でした 評価 区分 C（未達成）
2	介護予防施策 の充実	・高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、ふれあい茶論を開催する他、地域において認知症の方が穏やかに生活するための見守りのため、認知症サポーター養成講座を開催します ・ふれあい茶論の参加者数 3,000 人 ・認知症サポーター養成講座受講者 200 人	・ふれあい茶論の参加者数 2,779 人（茶論以外を含めた総数：4,145 人） ・認知症サポーター養成講座受講者 302 人 評価 区分 A（達成）
3	お達者度向上 プロジェクト 事業の推進	高齢者の健康づくりと生活習慣病の予防のため、高齢者の自主運動教室、出張けんこう講座を開催します ・高齢者の自主運動教室実施 17 教室 ・出張けんこう講座の参加者 1,400 人	・高齢者の自主運動教室実施 17 教室 ・出張けんこう講座の参加者 1,407 人 評価 区分 A（達成）
4	健康マイレー ジ事業の推進	お達者度を向上させるため、健康マイレージ事業を周知し、ふじのくに健康いきいきカード協力店及び商品協賛事業所を増やします ・健康マイレージポイント達成者 400 人 ・ふじのくに健康いきいきカード協力店 7 箇所 ・賞品協賛事業所 15 社	・健康マイレージポイント達成者 616 人 ・ふじのくに健康いきいきカード協力店 9 箇所 ・賞品協賛事業所 16 社 評価 区分 A（達成）
5	小山町民の交 通死亡事故ゼ ロ	高齢運転者向け安全運転講習を実施する他、ふれあい茶論等の集まりに出向き、交通安全講話を行います ・小山町内の人身交通事故発生件数 90 件以下 ・小山町内の町民の交通事故死亡者数 0 人	・小山町内の人身交通事故発生件数 63 件 ・小山町内の町民の交通事故死亡者数 0 人 ・ふれあい茶論等の交通安全講話回数 7 回 評価 区分 A（達成）

◎町長から一言

- ・特定健診の受診率が、平成 28・29 年度とも未達成です。ひと工夫してください。
- ・ふれあい茶論については、町も社会福祉協議会に協力して、もう少し関わりを持ったらどうでしょう。

平成 29 年度 経済建設部長マニフェスト評価結果

経済建設部長 池谷精市

◎重点施策

No	施 策	年度当初の目標	取組結果・目標達成状況／評価
1	小山町観光振興計画アクションプランの推進	富士山や町内の観光資源を活用した観光交流客数増加の取り組みと共に、情報、・交通基盤の整備、広域連携、観光客の受け入れ態勢の充実を関係機関と連携して進めます ・アクションプランに掲げる 25 項目の年度目標値の達成 ・日本版DMOの設立に向けた準備室の開設 ・観光資源を活用した観光イベントの開催 2 本以上	25 項目（78 本の施策）のうち、目標達成した施策は 7 割に留まりました。 日本版DMOについては、準備室を設け、町内の観光の実態把握を行い、法人化への準備を進めました 観光イベントは、富士山シャクナゲ鑑賞ハイク、誓いの丘ダイヤモンド富士カフェを開催しました 評価区分 B（一部達成）
2	木造住宅耐震化の推進	予想される大規模地震に備えるため、旧耐震基準により建築された木造住宅の耐震診断、耐震補強計画、耐震工事を推進します ○補助制度による申込み件数 ・耐震診断 120 件 ・耐震補強計画 66 件 ・耐震補強工事 60 件	専任の職員を配置し、耐震化への取り組みを推進しましたが、目標達成には至りませんでした ○補助制度による申込み実績 ・耐震診断 65 件 ・耐震補強計画 27 件 ・耐震補強工事 28 件 評価区分 C（未達成）
3	道路インフラ整備の推進	新東名高速道路建設に伴う幹線道路整備と都市計画道路用沢大胡田線の事業進捗を図ります ・都市計画道路大胡田用沢線町道一色中日向線から国道246号区間の用地買収及び物件補償契約の完了 15 件 ・町道 3628 号線（アクセス道）用地買収契約の完了 15,007 m ²	都市計画道路大胡田用沢線の物件補償契約は 100%となりましたが、用地買収契約は 97%でした。 町道 3628 号線の用地買収契約は 100%となりました 評価区分 B（一部達成）
4	農地集約化の推進	持続可能な力強い農業を実現するため、未来の設計図となる「人・農地プラン」の作成及び農地中間管理機構を活用した農地集積・集約化を推進します ○担い手が活躍する農業構造の推進 ・「人・農地プラン」新規作成 1 地区 ・農地中間管理機構活用面積 2ha	所領地区で新規に「人・農地プラン」が作成されました。 農地中間管理機構を活用して 3.8ha の農地が集約されました 評価区分 A（達成）
5	交通拠点施設の整備	昨年度事業進捗が図れなかった足柄地区拠点整備事業について、住民の意見を反映した足柄駅舎と支所等の複合施設の整備計画を推進します ・足柄駅交流センター（仮称）基本計画の策定 ・住民説明会の開催	JR東海との調整が進み、公募型プロポーザルにより、基本計画の提案を募る準備が整いました。また、足柄地区において、住民アンケートが実施され、プロポーザル実施要綱に結果を反映しました 評価区分 B（一部達成）

◎町長から一言

- ・観光アクションプランについてはPDCAサイクルをしっかりと回してください。
- ・木造住宅耐震化の推進は課を挙げての努力が見えません。（防災の一丁目一番地の認識を！）
- ・都市計画道路の用地買収には、課を挙げての努力が必要であり、部長自らが先頭に立つ事も必要です。

平成 29 年度 経済建設部長代理マニフェスト評価結果

経済建設部長代理 遠藤正樹

◎重点施策

No	施 策	年度当初の目標	取組結果・目標達成状況／評価
1	三来拠点事業 (小山 PA 周辺地区)の着実な推進	新東名高速道路の「小山 PA 周辺地区」に地域防災力を高める観光関連施設及びモータースポーツ関連産業の集積を進めるため、町が事業主体となって、開発を推進します ・進出企業（造成事業協力者）との基本協定締結	・平成 30 年度特別会計予算を編成しました ・企画提案公募の準備を進めましたが、実施は、平成 30 年度になってしまいました 評価区分 B（一部達成）
2	三来拠点事業 (湯船原地区)の着実な推進	山来拠点事業の先進地区である、「湯船原地区」に、「地域資源循環型林業」を中心に、複合的な開発を推進します ・林業エリア/木質バイオマス発電所整備完了 ・アグリインダストリーエリア/実施設計・換地計画策定 ・上野地区工業団地（ロジスティックターミナル）/進出企業（造成事業協力者）との基本協定締結	・林業エリアでは、年度内の木質バイオマス発電所整備が完了しませんでした。 ・アグリインダストリーエリア 実施設計・換地計画を策定しました ・上野工業団地は、造成事業協力者と基本協定を締結しました 評価区分 B（一部達成）
3	三来拠点事業 (足柄 SA 周辺地区)の着実な推進	現東名高速道路の「足柄 SA 周辺地区」への進出企業に協力し、観光複合施設建設を推進します ・「足柄 SA 周辺地区」（桑木地区）用地買収受託事務完了	年度内の足柄 SA 周辺地区の用地買収受託事務が、一部完了しませんでした 評価区分 B（一部達成）
4	自己実現型定住促進事業の推進 (地方創生推進交付金事業)	子育て世代、若者世代の定住・移住を促進するため、小山町および近隣市町のママ達や、都内の大学生・若手社会人等をターゲットとしたイベント等の企画・運営を推進します ・ママ向けイベント参加者数 50 人 ・若者向けイベント参加者数 50 人 ・新規創業件数 3 件	・ママ向けイベントに、延 126 人参加していただきました ・若者向けイベントに、延 54 人参加していただきました ・法人の新規起業件数が 3 件ありました 評価区分 A（達成）
5	婚活支援事業の活性化	独身の男女に出逢いの場として、イベントの企画・仲介支援を行い、将来的な結婚、町内への定住、出産とつながる婚活支援事業の活性化を図ります。 ・婚活イベント企画・運営 5 回 ・カップル成立数 20 組	・婚活イベント企画・運営を 8 回行いました ・計 25 組のカップルが、成立しました 評価区分 A（達成）

◎町長から一言

- ・木質バイオマス発電については準備不足が見えました。計画的に進めてください。
- ・用地買収が難しい中で良くがんばったと思います。努力を評価します。

平成 29 年度 教育次長マニフェスト評価結果

教育次長 長田忠典

◎重点施策

No	施 策	年度当初の目標	取組結果・目標達成状況／評価	
1	子育て支援の充実	平成 29 年度中の（仮称）中央子育て支援センター開設に向け、運営方法等を決めていきます 放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の充実に努めます ・（仮称）中央子育て支援センターの運営方法等の検討及び決定 ・北郷小学校放課後児童クラブの施設整備 ・明倫小学校放課後子ども教室の開設準備	・「きんたろうひろば」は、運営検討部会で検討してきた。平成 30 年 3 月 8 日から多くの親子連れに利用していただいています ・北郷小放課後児童クラブは、平成 30 年 3 月 5 日から新施設で有意義に活動しています ・明倫小学校放課後教室は、小学校理科室を活用し、平成 30 年 5 月から開始します	評価区分 A（達成）
2	教員が子どもと向き合える時間の確保	授業及び校務事務等を支援する講師を小中学校に配置すると共に、校務支援システムを導入し、教員の事務負担の軽減を図ります ・教員が子ども達と向き合える時間等が増えたのか検証（教員アンケートの実施）	教員の事務負担軽減に大きく繋がり、講師配置は非常に成果があった。システム導入について、「子どもと向き合う時間が増えたと感じる」が 58%と低かったので改善等を行っていききたい	評価区分 B（一部達成）
3	キャリア教育及びボランティアの充実	小山高校生の町役場でのインターシップ受け入れを実施し、行政に興味を持ってもらいます 中学生ボランティア登録数の向上に努め、地域での活動の場を増やします ・小山高校 1 年生全員の受け入れ ・中学生ボランティア登録率 60% ・" 活動事業数 30 件	小山高校生は、前年同様、1 年生全員 164 人が参加、その高校の取組が評価され文科省から表彰されました 中学生ボランティアも積極的に地域等に出て活動してくれています。登録率は、57.2%、活動事業件数は、33 件でした	評価区分 B（一部達成）
4	文化財等の PR による地域への愛着向上	身近な文化財等を知ってもらうために、文化財解説冊子作成委員会を設置し、文化財冊子を作成します ・親しみやすい文化財解説冊子の作成及び配布	作成委員会で地区ごとに史跡、名勝等を冊子にまとめることとし、初めに明倫地区を作成、発刊します	評価区分 B（一部達成）
5	スポーツ・リクリエーションの推進	パークゴルフ場施設を利用しやすく整備すると共に、町内外に周知を行い、利用者数の増加を図ります ・管理棟の整備及び利用者数 8,500 人	クラブハウスの建設とコースの公認取得を実施。平成 29 年度利用者数は、6,969 人でした。今後さらなる増加を図っていきます	評価区分 B（一部達成）

◎町長から一言

・ボランティア登録に、もう少し努力が必要だと思います。今後は、目標も高く掲げて、地域一体となって多くの人に触れ合える機会をつくりましょう。

平成 29 年度 危機管理監マニフェスト評価結果

危機管理監 岩田芳和

◎重点施策

No	施 策	年度当初の目標	取組結果・目標達成状況／評価	
1	防災意識の向上	町民一人ひとりが「防災」の意識を持ち、意識の高揚を図るため、防災士連絡会や学校との協働による講演会等を開催します ・ 防災講演会参加者数 300 人 ・ 小学校、中学校、高等学校での防災講話 5 校	小学校、中学校及び高等学校に対する防災講話を 4 校(小学校 1 校、中学校 2 校、高等学校 1 校)で実施し、防災講演会参加者は 315 人であり、目標を上回りました	評価区分 B (一部達成)
2	富士山噴火避難計画等の見直し	「防災日本一のまちづくり」を進める観点から、実効性のある計画に見直し改善していきます ・ 富士山噴火避難計画、地域防災計画、業務継続計画及び水防計画の改訂	富士山噴火避難計画、地域防災計画、水防計画は見直しを行いました。業務継続計画の情報システムに係る事項が未定のため、見直しには至りませんでした	評価区分 B (一部達成)
3	防災体制の充実	物資、避難場所、要援護者支援など、防災対策の推進を図るため、事業所等との防災協定締結を実施します ・ 防災協定締結(累計件数) 45 件	事業所 2 件、行政 2 件防災協定締結し、累計件数は、45 件となり目標を達成しました	評価区分 A (達成)
4	自主防災組織の充実	自主防災組織(40 組織)は「自助・共助」を担う重要な組織であるため、自主防災組織と連携して災害時を想定した訓練などを実施します ・ 災害時を想定した訓練 20 組織 ・ 地域防災訓練参加者数 7,300 人	災害時を想定した訓練は 20 組織実施しましたが、地域防災訓練参加者は 7,109 人で目標に届きませんでした	評価区分 B (一部達成)
5	消防団の体制強化	消防署と連携し事業を推進していくとともに、消防団員の確保に努め、活動時における安全を確保する装備品や資機材の整備を進めます ・ 消防団員数の充足率 95%	定数 188 人に対し、164 人であり充足率 87%で目標に届きませんでした	評価区分 C (未達成)

◎町長から一言

- ・ 防災講座は、今後も継続して続けてください。
- ・ 消防団員の獲得には、あらゆる努力をしてください。



平成30年度 小山町 部長マニフェスト

平成 30 年 4 月
小 山 町

目 次

◇ 部長マニフェストの概要	1
◇ 部長マニフェスト	
● 企画総務部長	2
● 住民福祉部長	3
● 経済建設部長	4
● 未来創造部長	5
● オリンピック・パラリンピック推進局長	6
● 教育次長	7

部長マニフェストの概要

1 作成の目的

- (1) 各部の基本方針や重点的に取り組む施策及びその目標を明らかにし、町民に開かれた行政運営を目指します。
- (2) 組織で施策の目標を共有化することにより、目標の達成に向けて職員が一体となって施策の推進に取り組みます。
- (3) 毎年、施策の目標の達成状況を評価し、翌年度のマニフェストに反映することにより、施策のPDCAを図ります。

2 作成者

企画総務部長、住民福祉部長、経済建設部長、経済建設部長代理、教育次長、危機管理監

3 記載項目

項 目	内 容
部の紹介	部の所属課及び職員数を記載しています。
部の基本方針	部が抱える重要課題等について、その解決に向けた基本的な考え方を記載しています。
重点施策	当該年度に重点的に取り組む施策について、具体的取組及び目標を記載しています。

4 評価（翌年度）

翌年度当初にマニフェストへの取組及び目標達成状況について評価を行います。

5 公表

- (1) マニフェストは町のホームページ及び広報おやまを通じて公表します。
 - ・ホームページ：5月初旬、広報おやま：5月号
- (2) 翌年度当初に行う評価についても、評価結果として公表します。

平成30年度 企画総務部長マニフェスト

◎部の紹介（平成30年4月1日現在）

【所属課】 町長戦略課、シティプロモーション推進課、総務課、税務課
 【職員数】 正職員34人 臨時職員等7人



部長 湯山博一

◎基本方針

小山町を元気にする「金太郎大作戦」第二章及び第4次小山町総合計画後期基本計画の各施策を速やかに推進するために、多岐にわたる事業の進行等について調整を図り、より効率的な資源の活用に努めると共に、財政状況、職場環境等の向上に努めます。

◎重点施策

No	施策	具体的取組	目標
1	シティプロモーションの推進	平成29年度に策定した指針に基づく、具体的な事業を実施する仕組みを築きます	・指針に基づくアクションプランを策定、事業を実施し、チェック、改善を行います
2	地域公共交通の活性化	「小山町地域公共交通網形成計画」に基づき運行しているコミュニティバス及び実証実験運行バスの乗車人数の増加を図る取り組みをします	・現行の仕組みを全面的に見直し、オンデマンドなど新たな取組を遅くとも平成31年度から始めるように準備します
3	富士山頂境界問題解決の進捗を図ります。	長年の課題である富士山頂の境界画定のために、富士宮市、御殿場市等と協議をし、解決に向けた取り組みをします	古文書、GPS測定の結果など、これまでの資料を整理し、「境界に関する研究会」を再開します
4	健全な財政運営の確立	未来拠点事業や文化財修景復元事業など大規模事業が多い中、財政調整基金の確保など健全で弾力的な財政運営を確保する	・財政調整基金年度末現在高 6億円以上 ・総合計画推進基金年度末現在高 6億円以上 ・健全化判断比率2指標の改善
5	働き方改革	慢性的な時間外勤務や休日出勤などについて現状を調査し、健全なワークライフバランスの実現を図る	・ノー残業デイの実施 各所属一月あたり3日以上 ・年次有給休暇取得日数 平均9日以上

平成30年度 住民福祉部長マニフェスト

◎部の紹介（平成30年4月1日現在）

【所属課】 住民福祉課、介護長寿課、健康増進課、くらし安全課
 【職員数】 正職員33人 臨時職員等12人



部長 小野一彦

◎基本方針

町民に安全安心な生活を提供するため、安全安心の基本となる心身の健康を維持するための各種施策を実施すると共に、各保険制度の健全運営を維持します。また、ごみの減量やリサイクルを推進することにより、持続可能な循環型社会を目指すと共に、環境美化を推進します。

◎重点施策

No	施策	具体的取組	目標
1	国民健康保険の特定健診の受診率向上	・ 疾病の早期発見と早期治療により重症化を防ぎ、医療費を適正化するため、特定健診受診キャンペーン（啓発、通知、電話）を実施します	・ 特定健診の受診率 平成30年度目標 60% （平成29年度実績 49.3%（速報値））
2	介護予防施策の充実	・ 高齢者の生きがいと健康づくりを推進するため、ふれあい茶論等を開催します ・ 地域において認知症の方が穏やかに生活するための見守りのため、認知症サポーター養成講座を開催します	・ ふれあい茶論等の参加者数 平成30年度目標 4,200人 （平成29年度実績 4,145人） ・ 認知症サポーター養成講座受講者 平成30年度目標 350人 （平成29年度実績 302人）
3	お達者度向上プロジェクト事業の推進	・ 高齢者の健康づくりと生活習慣病の予防のため、高齢者の自主運動教室、出張けんこう講座を開催します。 ・ 健康マイレージ事業を推進します	・ 高齢者の自主運動教室実施 平成30年度目標 20教室 （平成29年度実績 17教室） ・ 出張けんこう講座の参加者 平成30年度目標 1,450人 （平成29年度実績 1,407人） ・ 健康マイレージポイント達成者 平成30年度目標 700人 （平成29年度実績 616人）
4	がん検診の精密検査受診率向上	・ がん検診については、受診率50%を目標に広報や啓発をしていますが、検査後の精密検査対象者の受診が特に重要なので、精密検査の受診勧奨をします	・ がん検診精密検査受診率 平成30年度目標 90%：第3次ふじのくに健康増進計画後期アクションプラン地域別計画 （平成29年度実績 97.3%、431人）
5	一人一日当たりごみ排出量の減量	・ リサイクルを推進し、ごみ排出マナーの徹底を図り、一般収集ごみ（可燃、不燃、資源）のさらなる減量を推進します	・ 町民一人一日当たり排出量 平成30年度目標 520グラム以下：小山町一般廃棄物処理基本計画 （平成29年度実績 523グラム）

平成30年度 経済建設部長マニフェスト

◎部の紹介（平成30年4月1日現在）

【所属課】 建設課、農林課、商工観光課、上下水道課
【職員数】 正職員37人 臨時職員等2人



部長 野木雄次

◎基本方針

「金太郎のように力強い経済」の実現を目指します。
町の魅力を高める施策を展開しながらインフラ整備を進めます。
各施策を交流人口の拡大、定住人口の確保へとつなげることで、経済活動の活性化を促します。

◎重点施策

No	施策	具体的取組	目標
1	小山町観光振興計画アクションプランの推進	富士山や町内の観光資源を活用した観光交流客数の増加の取組みと共に、観光インフラの整備として、情報、交通基盤の整備、広域連携、観光客の受け入れ態勢の充実を関係機関と連携して進めます	・アクションプランに掲げる25項目の年度目標値の達成 ・DMO※の構築に向けて、地域資源を活用した着地型旅行商品の造成や来訪者をもてなす観光ガイドの養成など受入れ環境の整備を進めます ・静岡県全域で実施するデスティネーションキャンペーンの1年目となるプレキャンペーンでは町内の旅行商品を売り込み、ツアー造成を促進します
2	道路インフラ整備の推進	新東名高速道路建設及び（仮称）小山PAスマートインターチェンジ設置に伴う幹線道路整備事業の進捗を図ります	・町道3628号線の工事推進及び上野大御神線の用地・物件補償の完了 ・（都）大胡田用沢線の県道須走小山線への接続（平成31年度完了）
3	適正に管理された森林の拡大	適正に管理した森林を拡大するため、森林経営計画を策定し、間伐等の森林整備を実施します。また森林資源の循環利用を図るため、人工林の主伐と植栽を推進します	・森林経営計画の拡大 年間100ha ・主伐及び植栽 年間10ha
4	地産地消の推進	地元農産物を直売所への出荷や学校給食での利用を拡大するために、道の駅「ふじおやま」出荷組合等の団体と連携し、土壌分析や講習会等を実施し、地産地消を推進します	・生産者を対象とした講習会等の開催 5回、100人の参加
5	安全な水の安定供給	安全な水道水を安定供給できるよう上水道第6期拡張事業計画に基づき事業を実施すると共に、予想される大規模地震に備え、水道施設の更新を進めます	主要な管路の耐震化率の向上 平成30年度末 34% ・町道上野大御神線配水管布設工事 ・須走水系送水管改良工事 ・町道3866号線排水管切り回し工事 ・老朽管更新工事

平成30年度 未来創造部長マニフェスト

◎未来創造部の紹介（平成30年4月1日現在）

【所属課】 未来拠点課、おやまで暮らそう課、都市整備課
【職員数】 正職員23人、臨時職員等4人



部長 遠藤正樹

◎基本方針

「小山町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる「産業拠点の整備を中心とした多彩な雇用機会の創出」「居住環境の整備による定住・移住の促進」を官民一体となった取組みにより推進するため、三来拠点事業や子育て若者世代を中心とした移住・定住事業を着実に進めます。

◎重点施策

No	施策	具体的取組	目標
1	三来拠点事業（小山PA周辺地区）の着実な推進	新東名高速道路の「小山PA周辺地区」に地域防災力を高める観光関連施設及びモータースポーツ関連産業の集積を進めるため、町が事業主体となって、開発を推進します	・進出企業（造成事業協力者）との基本協定を締結します。 ・用地買収の完了を目指します
2	三来拠点事業（湯船原地区）の着実な推進	三来拠点事業の先進地区である、「湯船原地区」に「地域資源循環型林業」を中心として複合的な開発を推進します	・林業エリアでは、木質バイオマス発電を開始し、小山町新電力会社運営の検討を行います。 ・アグリインダストリーエリアでは、工事を実施しながら熱供給事業の検討を進めます。 ・上野工業団地では、用地買収の完了を目指します
3	三来拠点事業（足柄SA周辺地区）の着実な推進	新東名高速道路の「足柄SA周辺地区」への進出企業に協力し、観光複合施設建設を推進します	・用地買収受託事務の完了と事業者の静岡県への土地利用申請を支援します ・産直市場への各種団体の参画を図ります
4	定住促進事業の推進	優良田園住宅36区画の分譲販売を促進するため、首都圏で開催される移住フェア等への参加、近隣市町には広報活動を積極的に行い、分譲販売の促進に努めます	・わさび平全36区画の完売を目指します ・宮ノ台地区の宅地造成事業に取り組み、年度内の工事着手を目指します。 ・落合社宅の跡地利用に取り組み、年度内の工事着手を目指します
5	道路インフラ整備の推進	新東名高速道路建設及び足柄スマートインターチェンジ設置に伴う幹線道路整備と都市計画道路大胡田用沢線の事業進捗を図ります	都市計画道路大胡田用沢線の用地取得の完了と工事着手を目指します

平成30年度 オリンピック・パラリンピック推進局長マニフェスト

◎局の紹介（平成30年4月1日現在）

【職員数】 正職員4人（兼務参事6人：シティプロモーション推進課長、建設課長、商工観光課長、都市整備課長、くらし安全課長、生涯学習課長）



局長 池谷精市

◎基本方針

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会「自転車競技ロードレース」の会場が富士スピードウェイに決まり、小山町は大会の開催地となりました。

小山町を世界に向けて発信する最高の機会となるよう、役場内を横断的に調整し、おもてなしの精神を持って、大会の成功に向けて取り組んで参ります。

◎重点施策

No	施策	具体的取組	目標
1	推進組織の構築	大会開催までの期間が短いことを考慮して、効率的な庁内組織と全町を挙げて大会を支援する組織を早期に構築します	・庁内に推進本部会議を設置 ・全町的な開催支援組織の設置
2	機運醸成への取組み（PR活動）	自転車競技ロードレースの開催地となったことの周知を図り、自転車競技への理解を深める取組みを推進します	・町内開催の自転車レースでのPR ・出前講座の開催
3	機運醸成への取組み（イベント開催）	開催700、600、500日前イベントを開催して、広く機運醸成を図ります	・年3回のイベント開催
4	国際交流の推進	2020年の大会を契機に、本町を訪れる外国人との交流、将来を担う子どもたちが世界の文化に触れる機会の創出を目的に国際交流の推進を図ります	・ホストタウンへの登録（イタリア・台湾）
5	おもてなしの醸成	小山町を訪れた人の心に、その思い出が深く残るよう、本町の特色を活かしたおもてなしを官民連携して取り組みます	・DMO※と連携して、町内の観光スポットや観光施設における来訪者の受け皿づくり

※ DMOとは、地域の観光地経営をけん引していく組織です

平成 30 年度 教育次長マニフェスト

◎教育委員会の紹介（平成 30 年 4 月 1 日現在）

【所属課】 こども育成課（小学校、中学校、保育園、こども園、幼稚園を含む）、生涯学習課
 【職員数】 正職員 76 人 臨時職員等 165 人 県費負担職員（本務者）123 人



◎基本方針

【気高い富士 金太郎のように思いやる心を持つたくましい人づくり】
 豊かな人間性を持ち「困難・問題をきちんと受け止め、泰然と対処できる人」
 づくりを目指します。

次長 長田忠典

◎重点施策

No	施 策	具体的取組	目 標
1	保育と教育の両方の機能を持つ認定こども園への移行	・小学校区ごとに、保育園と幼稚園を認定こども園に移行していきます。 ・上野・湯船地区に整備している工業団地へ勤務する方の子どもを預けられるように、また、待機児童解消対策のため民間認定こども園を誘致します	・須走地区の認定こども園の設計 ・成美地区、明倫地区の認定こども園化への検討及び準備 ・上野地先への民間認定こども園を建設する事業者の決定、建設に係る補助金申請等の手続き
2	子育て支援の充実	・子育て支援センター「きんたろうひろば」の運営の充実。保育園のペンギンランドや総合文化会館等と連携して事業を充実していきます ・足柄小学校放課後子ども教室の平成 31 年度開設の準備	・きんたろうひろばの来場者 1 万人を突破する ・他の機関等との連携イベントを実施します
3	確かな学力の向上	・新学習指導要領による小学校 3・4 年生の「外国語活動」、小学校 5・6 年生の「外国語」に向けて準備を進めていきます ・ICT 教育を推進していくため、機器やソフトについて研究し、平成 31 年度整備に向けて方針を決定していきます	・小学 3・4 年生は年間 15 時間、小学 5・6 年生は年間 50 時間英語（外国語）授業を実施（昨年度から 15 時間増）、英語授業研究の実施（町内一斉授業研修）、教員の海外研修の実施 ・ICT 教育に係る整備方針の策定
4	ふるさと（小山町）を知り、愛する子どもの育成	【ふるさと金太郎博士事業の開始】 小学校 3 年生から中学校 3 年生までの町内全児童及び生徒を対象に、町や地域の行事への参加やボランティア、企業見学、史跡めぐり等を実施した場合にポイントを付与し、達成ポイントごとに表彰していきます	事業の仕組み、関係者等への周知を 6 月までに行い、7 月から子ども達が参加できるよう進めていきます。 初めての事業となるため、関係者等の意見を参考に、改善等を行っていきます
5	文化財復原及び PR による地域への愛着向上	・町民に、身近な文化財等を知ってもらうために、文化財冊子を作成します。 ・登録有形文化財である森村橋を建設当時に近づける復原工事を進め、工事の様子を記録していきます	・親しみやすい文化財解説冊子（北郷地区版）の作成及び配布 ・橋の兩岸の広場等の周辺整備の設計及び工事の準備



小山町消防操法大会の開催

(小山消防署)

1 概要

消防団員の消防操法に対する習熟度を査閲し、消防技術の向上、士気の高揚・分団の結束力向上を図り、規律厳正な団体行動と消防活動について充実させることを目的に、消防操法大会を行います。町内各分団では5月の連休明けから、消防操法大会に向けて早朝練習を開始します。

なお、来年6月は裾野市が開催地となり、平成31年度駿東支部消防操法大会が開催の予定です。駿東支部の6消防団が参加して、ポンプ車操法の部と小型ポンプ操法の部で競い合います。

2 内容

日 時 5月27日(日) 9:00～正午

場 所 須走多目的広場 ※荒天時中止、小雨決行

査閲種目

(1) ポンプ車操法 第4分団、第6分団、第7分団

(2) 小型ポンプ車操法 第1分団、第2分団、第3分団、第5分団

※競技は、小型ポンプ操法→ポンプ車操法の順で交互に実施

《その他》

- ・審査は、大会実施要領に基づき、分団訓練指導員が採点
- ・各種目の優勝分団を表彰
- ・各種目の各番手に対してMVPを表彰
- ・招待者/ 町長、町議会議長、議員、小山町まとい会正副会長
役場関係職員

【問い合わせ先】

小山消防署 管理スタッフ 梶本

電話 0550-76-0119

平成30年度小山町消防操法大会

日 時 平成30年5月27日（日）

09:00～12:00

会 場 須走 多目的広場

総指揮者 米山副団長

次 第

【開会式】

- 1 開会のことば
- 2 団旗に敬礼
- 3 消防団長に敬礼
- 4 消防長に敬礼
- 5 観閲者に敬礼
- 6 競技開始

【閉会式】

- 1 成績発表
- 2 表彰並びに団長挨拶
- 3 観閲者講評
- 4 来賓祝辞
- 5 火の用心三唱
- 6 閉会のことば

小山町消防操法大会 選手名簿

ポンプ車操法の部（出場順）

順番	分団	担当	階 級	氏 名
	第4分団	指 揮 者	団 員	大 野 祐 司
		1 番 員	団 員	鈴 木 城 二
		2 番 員	団 員	荻 野 和 重
		3 番 員	団 員	鈴 木 康 平
		4 番 員	団 員	岩 田 光 司
		補 助 員	団 員	岩 田 光 市
	第6分団	指 揮 者	団 員	山 口 彰 彦
		1 番 員	団 員	勝 俣 貴 皓
		2 番 員	団 員	勝 俣 雅 士
		3 番 員	団 員	富 川 博 文
		4 番 員	団 員	林 昌 輝
		補 助 員	団 員	小 見 山 貴 之
	第7分団	指 揮 者	団 員	今 井 基
		1 番 員	団 員	嘉 藤 泰 彰
		2 番 員	団 員	山 口 善 宏
		3 番 員	団 員	市 原 功 也
		4 番 員	団 員	小 熊 淳
		補 助 員	団 員	板 橋 洋 行

小型ポンプ操法の部（出場順）

順番	分団	担当	階 級	氏 名
	第1分団	指 揮 者	団 員	山 崎 衛
		1 番 員	団 員	青 木 康 平
		2 番 員	団 員	石 井 千 怜
		3 番 員	団 員	岩 田 政 起
		補 助 員	団 員	臼 井 誠
	第2分団	指 揮 者	団 員	岩 田 晃 一
		1 番 員	団 員	小 野 宏 人
		2 番 員	団 員	岩 田 卓
		3 番 員	団 員	早 野 誠
		補 助 員	団 員	湯 山 貴 弘
	第3分団	指 揮 者	団 員	杉 崎 由 宗
		1 番 員	団 員	山 崎 剛 史
		2 番 員	団 員	勝 又 直 樹
		3 番 員	団 員	山 崎 豊
		補 助 員	団 員	勝 又 慧 太
	第5分団	指 揮 者	団 員	梶 彰 雄
		1 番 員	団 員	勝 又 良 太
		2 番 員	団 員	常 盤 仁 志
		3 番 員	団 員	小 野 恭 男
		補 助 員	団 員	長 田 尚 久



いよいよ土俵開き！ ～第 54 回富士山金太郎春まつり開催～

(小山町商工観光課)

1 概要

富士山金太郎春まつりは、子どもたちの健やかな成長を祈ると共に、町民のコミュニケーションの場として地域の活性化を図るものです。

また、県内外に「金太郎生誕の地」である小山町を広く P R する観光イベントです。今回は、金時公園リニューアル後の初めてののおまつりであり、恒例の子ども相撲大会を新設した常設土俵で行うほか、こども綱引き大会、大嶽部屋記念イベントの開催や「くまモン」の出演を予定しています。

2 内容

日 時：5 月 3 日（木・祝） 8：00～15：30

場 所：中島 金時公園

（雨天の場合は相撲大会・綱引き大会などは総合体育館で実施）

※別紙参照

内 容：わんぱく相撲御殿場・小山場所、子ども相撲大会、子ども綱引き大会、新入学児健康祈願、妊産婦健康祈願、大嶽部屋イベント（泣き相撲他）、くまモン出演(15：00 頃)

(参考)

子ども相撲大会：10 チーム参加

子ども綱引き大会：高学年女子 10 チーム、低学年男女 13 チーム参加

【問い合わせ先】

商工観光課

電話 0550-76-6114



第54回 富士山金太郎

と き

平成30年

5/3

木・祝

午前8時～

ところ

金時公園



PROGRAM

- 金時神社祭典… 8:00～ 8:30
※金時神社で神事
☔ 8:00～ 8:30 [金時神社]
- 土 俵 開 き… 8:30～ 9:00
☔ 8:30～ 9:00 [金時公園]
- 開 会 式… 9:00～ 9:15
☔ 9:15～ 9:30 [小山町総合体育館]
- バザー・露店商… 9:15～15:30
雨天中止
- 子ども綱引き大会… 9:30～11:30
☔ 9:30～11:30 [小山町総合体育館]
- わんぱく相撲… 9:15～11:20 (御殿場・小山場所)
☔ 9:30～11:20 [小山町総合体育館]
- 大嶽部屋記念イベント… 11:30～12:30
☔ 11:30～12:30 [小山町総合体育館]
- 子ども相撲大会… 13:00～15:00
☔ 13:00～15:00 [小山町総合体育館]
- 新入学児健康祈願… 9:30～10:00
予約制 ※新小学1年生の手形を色紙に押し、健康祈願
☔ 9:30～10:00 [金時神社]
- 妊産婦健康祈願… 10:30～11:00
予約制 ※妊産婦の健康祈願 (抽選で金時健康ふとんプレゼント)
☔ 10:30～11:00 [金時神社]
- 表彰式・閉会式… 15:00～
☔ 15:00～ [小山町総合体育館]
- 福もちまき… 15:15～ (綱引き・相撲大会表彰式終了後)
☔ 15:15～ [小山町総合体育館]

雨天時は
☔ のプログラムを開催します。

新入学児・妊産婦健康祈願に申込み
された方は、開始15分前までに
金時神社へ集合し、受付をしてください。

予告

富士山 金太郎 夏まつり

7/28±

新しくなった
金時公園に
来てね!



第54回 富士山金太郎春まつり ご案内

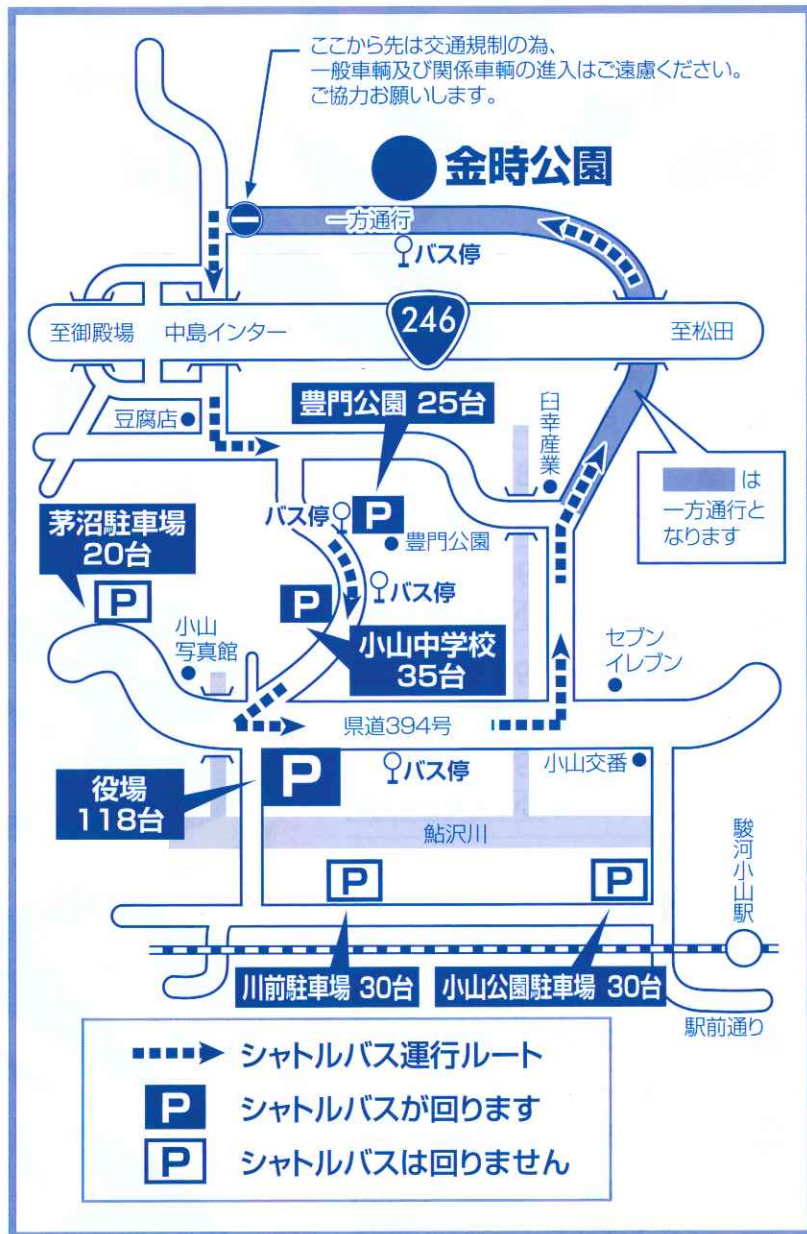
金時公園と駐車場・交通規制のご案内(午前7時▶午後5時)

※雨天時は交通規制を行いません。



丹 金時神社

- 金時神社祭典
- 新入学児健康祈願
- 妊産婦健康祈願



無料シャトルバス 運行予定時刻 ※雨天時は運行しません。

金時公園周辺は
駐車場がありません。
役場周辺の駐車場を
ご利用になり、シャトル
バスにご乗車ください。

役場本庁

7:30 始発

S

**折返し
運転**

金時公園

16:20 最終



親子の交通安全教室★トヨタセーフティスクール in モビリタ

(小山町くらし安全課)

1 概要

『トヨタセーフティスクール in モビリタ』親子の交通安全教室を町内幼稚園・保育園・こども園の 5 歳児（計 149 人）とその保護者を対象に開催します。「クック」と「お姉さん」の進行により、安全な道路の歩き方や正しい横断歩道の渡り方などの交通ルールをわかりやすく伝えると共に、交通安全に関心をもち、安全に行動できる習慣や態度が身につくよう学びます。

2 内容

日 時： 5 月 23 日（水）、24 日（木） 9:15～11:30

場 所： トヨタ交通安全センター「モビリタ」
小山町中日向 694（富士スピードウェイ内）

参加団体： 足柄幼稚園、駿河小山幼稚園、須走幼稚園

主 催： トヨタ自動車㈱
後 援： 小山町・小山町交通安全対策協議会
協 力： 御殿場自動車学校

※次回開催 10 月 17 日、18 日

【問い合わせ先】

くらし安全課 くらし安全班

電話 0550-76-6130



道の駅ふじおやま・道の駅すばしり・ 町民いこいの家「あしがら温泉」の平成 29 年度営業実績

(小山町商工観光課)

1 概要

道の駅ふじおやま、道の駅すばしり、町民いこいの家「あしがら温泉」の平成 29 年度年間売り上げと利用者数の実績がまとまったので報告します。

2 内容

町民いこいの家「あしがら温泉」

平成 30 年 1 月に開館 13 周年を迎えました。平成 29 年度の実績は、平成 28 年度と比較すると、入浴者数は 20.11%、施設利用料は 4.09%の増加、物販売上は 1.46%減少しました。町内と周辺にあしがら温泉の周知が図られたと共に、リピーター数も順調に増加、入浴者数は増加しました。物販売上の減少については、食べ物の持ち込みをする人が増えてきたことが原因と考えられます。

道の駅ふじおやま

平成 29 年 11 月に開駅 13 周年を迎えました。平成 29 年度の実績は、平成 28 年度と比較すると、売上は 6.75%増加しましたが、利用者数は 8.44%減少しました。また、利用者 1 人あたりの売上額を示す客単価は、すべての月で前年度より増加しています。売上の主な増加理由としては、「ほっと金太郎スタンド（ファーストフードコーナー）」の設置や、ベーカリー類の充実などによります。利用人数の減少については、平成 30 年 1 月 9 日から 3 月末までレストランリニューアル工事のため、レストラン部分の休業が、利用人数の減少につながったものと考えられます。

道の駅すばしり

平成 30 年 4 月に開駅 7 周年を迎えました。平成 29 年度の実績は、平成 28 年度と比較すると、売上は 0.26%の減少、利用者数（レジ通過人数）は 0.17%減少しました。天候不順による野菜類の販売量の減少や、7 月の施設内リニューアルに伴い 3 日間休業とした影響が利用者数、売上が微減となった原因と考えられます。

【問い合わせ先】 商工観光課 商工観光班 電話 0550-76-6114

町民いこいの家「あしがら温泉」 月別比較表

区 分	入 浴 者 数			温 泉 施 設 利 用 料			物 販 売 上 (税抜)		
月	H28	H29	比 較	H28	H29	比 較	H28	H29	比 較
4月	12, 473	13, 091	104. 95%	5, 730, 000	5, 723, 400	99. 88%	2, 571, 773	2, 442, 318	94. 97%
5月	13, 960	14, 879	106. 58%	6, 233, 750	6, 628, 000	106. 32%	2, 785, 211	2, 774, 853	99. 63%
6月	10, 764	11, 809	109. 71%	4, 766, 000	5, 244, 500	110. 04%	1, 966, 600	2, 207, 731	112. 26%
7月	12, 479	13, 145	105. 34%	5, 492, 050	5, 686, 450	103. 54%	2, 213, 594	2, 383, 195	107. 66%
8月	15, 062	15, 941	105. 84%	6, 776, 550	7, 039, 350	103. 88%	2, 957, 206	2, 953, 556	99. 88%
9月	13, 324	13, 666	102. 57%	6, 076, 500	6, 228, 250	102. 50%	2, 492, 231	2, 403, 387	96. 44%
10月	12, 819	12, 739	99. 38%	5, 682, 650	5, 736, 250	100. 94%	2, 237, 279	2, 344, 103	104. 77%
11月	12, 320	13, 751	111. 62%	5, 533, 800	6, 367, 200	115. 06%	2, 351, 493	2, 397, 702	101. 97%
12月	12, 743	13, 359	104. 83%	5, 720, 750	6, 475, 200	113. 19%	2, 332, 454	2, 299, 708	98. 60%
1月	15, 431	15, 240	98. 76%	6, 928, 200	6, 670, 850	96. 29%	3, 154, 749	2, 843, 975	90. 15%
2月	12, 131	12, 706	104. 74%	5, 434, 000	5, 474, 950	100. 75%	2, 444, 522	2, 154, 104	88. 12%
3月	13, 073	13, 454	102. 91%	5, 868, 550	5, 843, 400	99. 57%	2, 574, 429	2, 437, 953	94. 70%
合計	136, 359	163, 780	120. 11%	70, 242, 800	73, 117, 800	104. 09%	30, 081, 541	29, 642, 585	98. 54%

道の駅ふじおやま 月別比較表

区 分	施 設 総 売 上			利 用 人 員			客 単 価		
月	H28	H29	比 較	H28	H29	比 較	H28	H29	比 較
4月	42,349,918	47,818,554	112.91%	62,445	64,077	102.61%	678	746	110.04%
5月	41,786,444	47,520,815	113.72%	64,180	65,769	102.48%	651	723	110.98%
6月	31,674,854	34,907,601	110.21%	47,519	48,869	102.84%	667	714	107.16%
7月	43,095,067	45,842,786	106.38%	58,266	57,674	98.98%	740	795	107.47%
8月	51,337,548	56,363,969	109.79%	69,220	67,894	98.08%	742	830	111.94%
9月	44,994,947	51,642,020	114.77%	55,754	59,844	107.34%	807	863	106.93%
10月	41,462,577	38,220,483	92.18%	57,569	46,870	81.42%	720	815	113.22%
11月	37,577,955	44,169,621	117.54%	54,303	50,785	93.52%	692	870	125.68%
12月	45,396,951	51,951,807	114.44%	55,634	47,632	85.62%	816	1,091	133.66%
1月	33,562,404	34,160,047	101.78%	54,751	42,685	77.96%	613	800	130.55%
2月	40,685,635	35,050,692	86.15%	52,058	39,501	75.88%	782	887	113.54%
3月	52,524,985	52,961,377	100.83%	63,896	45,308	70.91%	822	1,169	142.20%
合計	506,449,285	540,609,772	106.75%	695,595	636,908	91.56%	728	849	116.58%

道の駅すばしり 月別比較表

区 分	施 設 総 売 上			レ ジ 通 過 人 員			客 単 価		
月	H28	H29	比 較	H28	H29	比 較	H28	H29	比 較
4月	27,655,410	27,908,805	100.92%	31,274	31,911	102.04%	862.70	874.58	101.38%
5月	38,742,692	37,659,907	97.21%	42,601	42,101	98.83%	891.95	894.51	100.29%
6月	24,619,318	25,040,879	101.71%	30,501	29,465	96.60%	812.03	849.85	104.66%
7月	38,956,324	38,154,161	97.94%	43,235	42,795	98.98%	888.55	891.56	100.34%
8月	62,550,244	62,503,379	99.93%	60,285	59,942	99.43%	1,001.53	1,042.73	104.11%
9月	33,191,628	36,489,417	109.94%	36,799	41,127	111.76%	900.49	887.24	98.53%
10月	33,927,750	29,481,041	86.89%	38,290	32,209	84.12%	841.59	915.30	108.76%
11月	30,357,829	34,816,304	114.69%	34,288	37,859	110.41%	868.91	919.63	105.84%
12月	21,558,373	20,915,223	97.02%	22,931	21,700	94.63%	909.38	963.84	105.99%
1月	20,357,811	20,267,907	99.56%	21,231	21,417	100.88%	954.32	946.35	99.17%
2月	13,980,436	13,397,826	95.83%	15,626	15,573	99.66%	873.41	860.32	98.50%
3月	24,008,843	22,319,955	92.97%	25,856	26,123	101.03%	929.43	854.42	91.93%
合計	369,906,658	368,954,804	99.74%	402,917	402,222	99.83%	918.07	917.29	99.92%



第 21 回 ツアー・オブ・ジャパン 富士山ステージの開催

(小山町商工観光課)

1 概要

世界のトップレベルで活躍する強豪選手が参戦する日本最大規模の自転車ロードレース。今年の富士山ステージは、富士スピードウェイ西ゲートからの全走行区間がレースになります。

2 内容

日 時：5 月 25 日（金） 11:00 スタート予定

走行区間：富士スピードウェイ西ゲート ～ ふじあざみライン
～ 富士山須走口五合目

参加人数：約 100 人（プロの自転車選手）

スケジュール

10:50～ 富士スピードウェイ西ゲート周辺規制開始

11:00～ 本レーススタート

13:00～ 閉会式・表彰式 ※現在調整中

コース概要：富士スピードウェイ西ゲート→富士スピードウェイ東ゲート→（富士スピードウェイ外周道 2 周）→町道上野大御神線→県道須走小山線（柴怒田）→（須走本町交差点）→県道足柄停車場富士公園線→（富士学校入口）→町道富士学校線→（富士学校）→（須走 I.C 交差点）→東富士五湖道路側道→ふじあざみライン

※なお、現在、大会本部や警察、道路管理者等関係機関と走行の条件について調整中

【問い合わせ先】 商工観光課 電話 0550-76-6114



サイクリストを応援！ ～自動販売機の設置～

(小山町商工観光課)

1 概要

静岡県サイクルツーリズム協議会と麒麟ビバレッジが協働で取り組んでいるサイクリスト応援自動販売機を町内 2 か所に設置しました。

2 内容

設 置 日：3 月 27 日(火)

設置場所：小山町立観光案内所（町の駅）、道の駅すばしり

内 容：通常の飲料の他に、ロードバイク・クロスバイクのチューブ(1,000 円)を陳列し、走行時のパンクに対応するペットボトルサイズのタイヤチューブや空気入れを常設。24 時間体制でサイクリストを迎え入れます。



【問合せ先】商工観光課 電話 0550-76-6114

**分譲開始した「わさび平分譲地」好スタート！**

(小山町おやまで暮らそう課)

1 概要

平成 30 年 3 月に完成した町の優良田園住宅「わさび平分譲地」は、平成 30 年 4 月 14 日（土）から分譲開始しました。4 月 23 日現在、全 36 区画のうち半数となる 18 区画の分譲申し込みがあり、好調な滑り出しとなっています。

2 受付状況

(1) 分譲申込数 18 区画（残り 18 区画） ※平成 30 年 4 月 24 日現在

(2) 申込者居住地

小山町内		4 人	
町外	県内	13 人	御殿場市、裾野市、静岡市
	県外	1 人	東京都

【現地説明会の開催実績】

分譲を促進するため、町職員が分譲地現地にて説明を行った。

(1) 開催日時 4 月 14 日（土）、15 日（日） 10：00～16：00

(2) 場 所 優良田園住宅「わさび平分譲地」内

(3) 来場者数 32 組 97 名（アンケート回答組数） ※2 日間合計

小山町内		17 組	
町外	県内	13 組	御殿場市(6)、裾野市(2)、静岡市(2)、沼津市(1)、伊豆の国市(1)、菊川市(1)
	県外	2 組	東京都、山梨県

※開催概要は、別添チラシ参照

【問い合わせ先】

おやまで暮らそう課 定住促進班

電話 0550-76-6137



小山町子育て支援センター「きんたうひろば」 「くまカフェ」本格オープン！

(小山町教育委員会 こども育成課)

1 概要

平成 30 年 3 月 8 日にオープンした、小山町子育て支援センター「きんたろうひろば」の利用者は、約 1 カ月（4 月 18 日現在）で、634 組・1,454 人となっています。また、4 月 2 日からはパンの販売も始まり、くまカフェが本格オープンしました。

2 内容

【利用者数】

3 月 8 日（木）～ 3 月 30 日（金） 520 組 1,272 人

4 月 2 日（月）～ 4 月 18 日（水） 114 組 182 人

【くまカフェメニュー】 ★営業時間 9:00～16:30

- ・ UCC ドリップブレンドコーヒー 80 円
- ・ UCC ドリップジャスミン茶 80 円
- ・ UCC ドリップセイロンブレンド紅茶 80 円
- ・ みちの駅 「ふじおやま」 から直送

パン（各種） 100 円～ ※パン販売は概ね 9:30～15:30

くまカフェは、どなたでもカフェ専用入口から入室できます。
皆さんのお越しをお待ちしています。

【問い合わせ先】

こども育成課 こども育成班

電話 0550-76-6126



小山町定例記者懇談会

平成 30 年 4 月 25 日

資料 10

平成 29 年度「なんでも相談」実績

(小山町くらし安全課)

平成 29 年度総合相談実績件数

・相談件数 106 件 ・相談者数 88 人

主な相談内容	件数	備考
行政関係	25	町への要望、各課への問い合わせ 官公庁への手続き等
家族	14	家族関係等
相続	10	相続手続、相続トラブル等
近隣	7	近隣関係、庭木トラブル等
労働	5	労働環境トラブル等
その他	45	借家、公害、交通事故関係等

行政手続に関する相談や、町に対する要望、疑問に関する相談が最も多い。

次いで家族、相続、近隣に関する相談となっているが、これらを包括する総合的な相談も多く、社会情勢や家族形態の変化により、内容が複雑化、高度化している。

なんでも相談事業を周知し、複雑化、高度化する相談に対応するために、関係部署と連携を密にすると共に、ワンストップサービスの機能を高めていく。

【問い合わせ先】

くらし安全課 くらし安全班

電話 0550-76-6130



平成 29 年度「消費生活相談」実績

(小山町くらし安全課)

平成 29 年度消費生活センター相談件数

・相談件数 176 件 ・相談者数 176 人

販売購入形態	件数	主な相談内容
通信販売	36	アダルトサイト（出会い系）等
電話勧誘販売	31	健康食品、布団販売等
訪問販売	19	インターネット契約、ガス契約等
店舗販売	16	集合住宅、衣服購入等
訪問購入	14	貴金属、被服一般買い取り等
ネガティブ オプション	0	
マルチ商法	0	
その他 無店舗販売	0	
不明・無関係	60	架空・不当請求、不審電話（還付金など）

相談件数は昨年と比較し、1.7 倍に増加した。ふれあい茶論で出前講座を行ったことで、消費生活センターの認知度が上がったことが一因と推測される。相談内容の傾向は、例年通り通信販売や電話勧誘販売の相談が多く、29 年度後半にハガキによる架空請求、次に訪問購入による相談が目立った。

実際のトラブル件数は相談件数の 10 倍と言われるため、積極的な広報を行ない、一人でも多くの町民に対し、消費生活センターに相談してもらえる体制を整えたい。

【問い合わせ先】 くらし安全課内消費生活センター 電話 0550-76-6117



小山町議会 5 月臨時会の提出議案について

(小山町総務課)

1 概要

5 月 15 日開会予定の小山町議会 5 月臨時会に 7 件（承認 4 件、議案 3 件）の案件を提出する予定です。内訳は、条例制定及び条例の一部を改正する条例の専決処分の承認 4 件、土地の取得について 1 件、建物の取得について 1 件、一般会計補正予算 1 件です。

2 内容

承認①「小山町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例制定」の専決処分

承認②「小山町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」の専決処分

承認③「小山町税条例等の一部を改正する条例」の専決処分

承認④「小山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例」の専決処分

議案①「土地の取得について」（小山町上野字一沢 他）

議案②「建物の取得について」（A-C00P 小山店）

議案③「一般会計補正予算（第 1 号）」

- ・歳入歳出それぞれ、95,475 千円追加し、予算総額を 12,575,475 千円とする。
- ・町道 3 6 2 8 号線道路整備事業関連

【問い合わせ先】

総務課 総務班

電話 0550-76-6131



クアオルト健康ウォーキング体験会参加者募集

(小山町健康増進課)

1 概要

町は、太陽生命が主催するクアオルト健康ウォーキングアワード2017において、優秀賞を受賞し、今年度から新たな健康施策としてクアオルト健康ウォーキングに取り組んでいます。

クアオルト健康ウォーキングは、ドイツ式の最新ウォーキングで、血圧や脈拍を確認しながら、一人ひとりの体力に合わせて安全に無理なく野山を歩くウォーキングです。クアオルトウォーキングを知ってもらうために体験会を開催します。

2 内容

と き 5月29日(火) 9:00~12:00 ※小雨決行

ところ 須走コミュニティーセンター(須走支所内)

対 象 小山町に住んでいる人

申込み 5月24日(木)まで

参加料 無 料

服 装 動きやすく、脱ぎ着しやすい服装、帽子

持ち物 飲み物、雨具、タオル、筆記用具など

〈当日のスケジュール〉

受 付(8:45~9:00) ⇒ 座 学(9:00~10:30)

⇒ ウォーキング体験(10:30~12:00)

★無理しない、がんばらないウォーキングや運動効果を高めるコツ、心もいやされるポイントが学べます。

【問い合わせ先】

健康増進課 健康づくり班

電話 0550-76-6668

クアオルト 健康ウォーキング 体験会

5/29 (火)

富士山を見ながら歩く約2^{キロ}の須走コース

参加者
募集！

定員 50 人

●と き：平成 30 年 5 月 29 日（火） 9：00～12：00

※小雨決行

●ところ：須走コミュニティーセンター（須走支所内）

●対 象：町内にお住まいの方

●申込期限：5 月 24 日（木）まで

●参加料：無 料

●服 装：動きやすく、脱ぎ着しやすい服装、帽子

●持ち物：飲み物、雨具、タオル、筆記用具 など

安全に無理なく楽しめるウォーキングを体験しよう！



クアオルト健康ウォーキングとは？

ドイツ式の最新ウォーキングで、血圧や脈拍を確認しながら、一人ひとりの体力に合わせて安全に無理なく野山を歩くウォーキングです。

申込み
問い合わせ

小山町 健康増進課

電話または、裏面の申込み用紙をFAXしてください。

TEL：76-6668

FAX：76-6671

健康増進課 行き
FAX 76-6671

クアオルト健康ウォーキング 体験会参加申込書

申込年月日 平成30年 月 日

ふりがな 氏 名	
年 齢	
性 別	男 ・ 女
住 所	小山町
電話番号	
ガイドへの興味	ある ・ 体験会参加後に考える ・ ない

※ 申込期限 5月24日(木)まで

〈当日のスケジュール〉

受 付： 8：45～ 9：00
座 学： 9：00～10：30
ウォーキング体験： 10：30～12：00

座学では、無理しない、がんばらないウォーキングや、運動効果を高めるコツ、心もいやされるポイントが学べます。

この体験会に参加された方で、普通救命救急の講習を受講された方は、クアオルト健康ウォーキング普及員（無償ガイド）の資格が取得できます。また、実践指導員（有償ガイド）も募集します。